

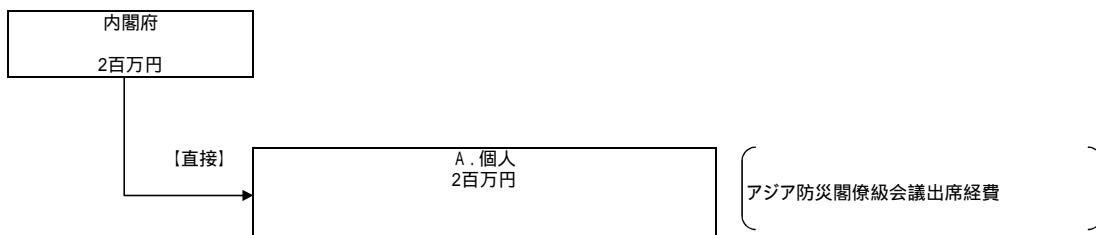
平成25年行政事業レビューシート

( 内閣府 )

<b>事業名</b>	国際防災会議等出席経費		<b>担当部局庁</b>	政策統括官(防災担当)		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度		<b>担当課室</b>	参事官(普及啓発・連携担当)		四日市 正俊		
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計		<b>政策・施策名</b>	3 2 国際防災協力の推進(政策10-施策)				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)			<b>関係する計画、通知等</b>					
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アジア防災閣僚級会議に出席し、東日本大震災等の過去の災害から得られた知見や教訓及び我が国の防災分野の取り組みを国際社会と共有するとともに、我が国を含むアジア地域等における防災力の向上に貢献する。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	「アジア防災閣僚級会議」は、アジア防災センター、日本国政府(内閣府)、ホスト国政府、UN/ISDR等が共催する国際会議であり、アジア各国の防災能力の向上及びアジア地域での防災ネットワークの充実・強化を図り、兵庫行動枠組(HFA)の取組状況をフォローアップするとともに、アジア地域の共通課題について議論する場となっている。同会議に出席し、各国の防災の取り組み等について情報収集を行うとともに、東日本大震災等の過去の災害から得られた知見や教訓及び我が国の防災分野の取り組み等について発信を行う。							
<b>実施方法</b>	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算			2			
		繰越し等			-			
		計			2			
	執行額			2				
	執行率(%)			84.4%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	会議に出席する経費であるため、成果目標を設定することは困難。			名				-
			達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	会議に出席する経費であるため、活動指標を設定することは困難。			国・機関				
<b>単位当たりコスト</b>	(円 / )		算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検												
	項目	評価	評価に関する説明									
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		東日本大震災の際の国際社会からの多大な支援に報いるため、得られた知見・教訓を国際社会との共有を図ることが重要と認識。なお、内閣府に代わって防災政策を統括可能な、地方自治体や民間等はない。									
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。											
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。											
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		同時並行的に開催される分科会等への出席の必要性・意義等を十分に検討した上で、必要最小限の人数に出張者を絞っており、予算の適切な執行に努めた。									
	受益者との負担関係は妥当であるか。											
	単位当たりコストの水準は妥当か。											
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。											
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。											
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)											
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。											
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。											
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。											
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業番号</th> <th>類似事業名</th> <th>所管府省・部局名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名								
事業番号	類似事業名	所管府省・部局名										
点検結果	<p>「東日本大震災からの復興の基本方針」にも明記されているように、「災害の経験や復興の過程で得た知見や教訓を国際公共財として海外と共有するため国際協力を積極的に推進」し、「世界に開かれた復興」を実現する必要があり、アジア防災閣僚級会議に出席することが必要である。アジアにおける防災担当の閣僚級が出席する会議において、我が国の政務から発言があったことにより、各国に対し、我が国の知見・教訓等を強く発信し、共有することに資した。</p>											
外部有識者の所見												
行政事業レビュー推進チームの所見												
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況												
備考												
関連する過去のレビューシートの事業番号												
平成22年	-	平成23年	-	平成24年								
				新24-0019								

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額が  
 支出されている者  
 について記載す  
 る。費目と使途の  
 双方で実情が分  
 かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人a	アジア防災閣僚級会議出席経費	0.5		
2	個人b	アジア防災閣僚級会議出席経費	0.5		
3	個人c	アジア防災閣僚級会議出席経費	0.5		
4	個人d	アジア防災閣僚級会議出席経費	0.2		
5	個人e	アジア防災閣僚級会議出席経費	0.2		